

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教 科 名	科 目 名	単 位 数	対 象 学 年	対 象 コー ス
工業科	課題研究	3	4学年	電気コース
教科書名(出版社)		副教科書ほか		教員氏名
なし		なし		

【この科目の教育目標】

電気コースの専門科目で得た知識や技能を生かして、興味・関心のあることを生徒が自ら課題として設定し、情報の収集、整理・分析を行いながら探究活動や製作活動を行い、その結果をまとめ・表現す

【この科目の教育内容】

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 作品製作, 製品開発 | (2) 調査, 研究, 実験 |
| (3) 産業現場等における実習 | (4) 職業資格の取得 |

【授業計画】(予定時数＝単位数×35時間)

1 学 期	(1) 研究テーマの設定・必要物品および予算の検討 ・1年間で研究できる内容であり、4年間のまとめとして相応しいテーマ、難易度のものを設定する。 ・研究によりどのような成果が得られるかを検討する。 ・予算の検討及び必要物品の発注 (2) 研究方法の検討 ・どのような方法で研究を進めるか、進めるうえでどのような課題があるのかを明らかにする。 (3) 基礎理論の確認 ・研究に必要な理論について、基礎となるものをレポートにまとめる。 ・その際、出典の明示、引用の表記、著作者への配慮を正しく行うこと。
2 学 期	(4) 研究活動 ・1学期に調べた理論に基づき、調査や作品の製作を行う。 (5) 中間報告 ・文化祭で展示する中間報告の発表ポスターを作成する。 (6) 研究成果のまとめ方 ・研究成果をまとめる報告冊子の作り方について。 ・効果的な発表を行うためのプレゼンテーション技術について。
3 学 期	(7) 研究成果のまとめと発表 ・研究のまとめと発表・評価について。

【成績評価の方法】

(観点) 知識・技能: 3学年までの学習内容をもとに研究に必要な知識や技能をどう取得しようと努力したか。
 思考・判断・表現: どのように研究を進め、課題をどのようにして解決しようと自分で努力したか。
 主体的に取り組む態度: 自分の設定した課題に向け、自分の力でどれだけ研究を進めようと努力したか。
 (方法) 授業への取り組み・出席状況、毎回はじめと終わりに行う発表・まとめ、毎回提出する授業レポート、1学期末の報告レポート、2学期中間の中間報告ポスター、3学期の報告冊子、発表会での発表等を総合的に判断する。

【特に留意すべき事項】

- (1) 授業開始までに実習服に着替えて集合すること。
- (2) 授業規律を守り、積極的に授業に取り組むこと。
- (3) 授業に取り組まない場合は、欠席として扱う。